

平成28年度「道元と教育実践を語る会」夏期研修会報告

道元と教育実践を語る会

- 1 実施日時 平成28年7月30日（土） 13：30～17：20
- 2 会場 茅野市 検校庵
- 3 参加者 教育会会員 8人 一般の方 4人 計 12名
- 4 講師 小松 睦示 先生（元富士見町教育長）

5 実施内容

- ・読み合わせ会（「弁道話」 担当 玉川小 小林貴徳先生）
- ・講演会（演題：道に親しむ）
- ・座禅会と法話（検校庵ご住職）

6 参加者の声

・「正しいとらえ方」ということではなく、それぞれのとらえ方、考え方を教えていただけたいい会となりました。様々な年代の様々なお立場からのおはなしをいただけたことを、これからの自分の生活や学校現場で生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

・教育現場でご苦労される先生方と禅寺との関係に新鮮さを感じると共に、先生方の悩みなどにふれ、子どもを授かる教職の皆様に改めて感謝！4ヶ月間の教職の生活を通じ、少し理想論をかざして力んでいたものが、この研修で自分の役割を少し見直すことができました。



7 成果・反省

成果

- ・元教育会会員の方々や、学校で支援員としてお勤めされているの方々など、幅広く参加をいただきました。それぞれのご経験やお立場からいただくお話をお聴きできるのは、この会ならではの質の高い研修ができたと思います。
- ・年3回は禅寺をお借りして、座禅も含めて研修をしています。また、ご住職に法話をお願いし、教育以外の話から自己研鑽を積むことができる有意義な時間になりました。

反省

- ・さらに広く教育に携わる会員以外の方々にも参加していただけるように、案内や広報をおこなっていききたい。